

令和6年度碧南市藤井達吉現代美術館協議会 会議録（公表・要約）（敬称略）

1 日時

令和7年3月12日（水）午後2時～午後3時10分

2 場所

藤井達吉現代美術館 地下1階 多目的室B

3 出席者

- (1) 出席委員 平岩統一郎、長田和徳、杉浦春一、神谷葉子、新川清司、金原宏行、吉田俊英、原田朋浩
- (2) 欠席委員 浅井久夫、江本菜穂子
- (3) 事務局職員 生田弘幸、山田昌宏、木本文平、杉浦宏真、木村理恵子、江坂篤史、豆田誠路、中山里恵、田邊咲智、大野俊治、岩川和正、加藤有美

4 傍聴者 0人

5 あいさつ

6 議題

- (1) 美術館運営方針及び事業概要について
- (2) 令和6年度活動状況について
- (3) 令和7年度活動計画について
- (4) 令和6年度第1回収集部会の結果について（非公開）

7 会議内容

1 あいさつ(会長)

本日は、大変お忙しい中、美術館協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

当館は、平成20年に開館し、昨年度に無事リニューアルオープンを迎え、今年度も様々な企画展を開催してまいりました。そしてこれまで、大変多くの皆様にご来館いただき、観覧者数はおおよそ89万人とまもなく90万人に達する見込みであります。これも市民の皆さまの支えがあつてのことと思います。今後も大浜地区のまちづくりの拠点施設として、市民の皆様に親しまれる美術館として、まちの活性化につなげてまいりたいと考えているところでございます。また、企画展事業のほか、子供たちを始め幅広い世代に向けた教育普及事業にも大変力を入れており、小中学校との連携や、多種多様なワークショップなどを継続的に実施しているところであります。

本日は、委員の皆様には、当館の活動状況や、今後の計画などにつきまして忌憚のないご意見を頂戴し、当館の発展にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。開会のご挨拶といたします。

2 議題

(1) 美術館運営方針及び事業概要について

議 長＝事務局に説明を求める。

事務局A＝美術館運営方針及び事業概要を説明。

(2) 令和6年度活動状況について

議 長＝事務局に説明を求める。

事務局（館長及び担当学芸員）＝企画展、常設展、共催展、教育普及、保存、調査研究など活動状況を説明。

議 長＝何かご意見、ご質問はございますか。

委 員B＝教育普及関係に関して、これだけのことをやっているのは高く評価したいと思います。このレベルをこれからも維持していただきたい。

委 員C＝野外彫刻に関してですが、鶴ヶ崎にある彫刻がずっとシートが被ったままとなっていますが、どういう状況なのでしょう。

館 長＝その作品は、新妻実の眼の城で、市役所の前から撤去しまして、4、5年経つのですが、以前野外彫刻の作品を全面的に調査しまして、その時倒れたら危険だとなったのが新妻さんの作品だったのです。それで緊急避難ということで、そちらの方に動かしました。ある程度早く修復して元の通り設置しなければならないのですが、高額の費用がかかるので、財政的に厳しい中、あのような状況になっています。こちらでも心配している状況なので、今後、対応をしていきたいと思っています。

議 長＝総括的に館長から問題点、反省点ございましたら発表をお願いします。

館 長＝課題としては、広報関係で、オールドメディアだけでなく、新しい広報戦略を練っていく必要があると、そのような反省をしています。

(3) 令和7年度活動計画について

議 長＝事務局に説明を求める。

館 長＝企画展、常設展、共催展、教育普及、保存、調査研究など活動計画を説明。

議 長＝何かご意見、ご質問はございませんか。

議 長＝会社の経営も、美術館の運営も、最高の状態を維持することが難しいのだと思います。社会の状況も変わっていくので、それにアダプトできるようにがんばっていただきたいと思います。

館 長＝教育普及関係などは、マンネリ化してはいけないと、新しい方法について努力しています。今後ともよろしく願いいたします。

(4) 令和6年度第1回収集部会の結果について（非公開）